

一般質問(4)

憲法と教育基本法、地方自治法を市政に活かす立場に立て

安斉 慎一郎(共産)

【質問】 行財政推進委員会の資料の「戦後50年以上続いてきた行財政運営の規範や価値観の転換が求められている」とは何か。

【市長】 行政サービスの継続性・安定性のみを重視すると財政の硬直化や非効率化を招く。

【意見】 規範とは憲法と地方自治法ではないか。戦前最も価値あるものとされたのは、天皇と戦争で死ぬことだった。今日の価値とは平和と個人の尊厳だ。なぜ答えられないのか。市長としてこれでもいいのか。



西東京就職情報コーナー(田無庁舎2階)

【質問】 普通学級に通う障害児への介助員配置を求める陳情が3回全会一致で採択されている。昨年度からは宿泊を伴わない校外活動に対し、今年度からはプール指導に対し、地域協力者謝金を充当して介助員を配置した。しかし、陳情が求め

高校生・女性チャレンジショップを

葉原 時美(共産)

【質問】 青年の雇用問題は深刻だ。あと数年もすれば労働力不足の問題が表面化し、経済成長の抑制要因になると警告している研究所がある。15歳から34歳までの市民生活意識調査や市職員の新規採用等の対策を。

【市長】 市の労働政策として就職情報コーナーの常設等、就職支援の充実を図る。市職員については、将来を見据えて採用を進める。

【市民生活部長】 ハローワーク三鷹への新規求職者数は10月現在394人。田無庁舎の就職情報コーナーの窓口では12月6日現在262人の方が求職活動をしている状況。

【総務部長】 採用者数は、平成14年度15名、15年度12名、16年度19名の予定。それぞれの応募者数は402名、486名、487名である。

【質問】 市内商店の廃業状況を把握しているのか。商店街ごとに空き店舗を2カ所借り上げ、高校生・



おままごと遊びをする親子(ピッコロハウス)

ているのは、日常的な校内活動にかかわる介助だ。しかも、肢体不自由児限定で、介助員を実際に探すのは保護者であって、行政ではない。陳情の趣旨を正面から受けとめよ。

【市長】 特別支援教育の今後の展開との兼ね合い、あるいは障害児教育検討懇談会の議論を踏まえて対応したい。

【質問】 介護保険と支援費制度の「統合」は、低所得の障害者の負担増になる。反対の立場を明らかにし、国に働きかけることを求める。

教育や暮らしを支える国の責任を捨てる三位一体の改革

高梨 功(共産)

三位一体の改革について【質問】 義務教育費の国庫負担を2年間で8千500億円、国民健康保険に都道府県負担を導入し7千億円削減する。また、生活保護費の国庫負担率、地方交付税の削減などによる影響は。

【市長】 地方自治の根幹を揺るがす大きな課題。義務教育費国庫負担を一般財源化することに大反対。生活保護費国庫負担率を削減されれば、生活保護行政の適正な運営が不可能となる。

【教育長】 義務教育費国庫負担が削減されると、都市に一定の負担を求め、財政力によって教育水準に差が生じることが懸念される。



冬の東京大学附属農場

【質問】 三鷹市のように木造住宅の構造調査や耐震改修に市が助成をし、地元の業者に仕事を回してはどうか。学校や体育館の避難施設としての高齢者・障害者対策は。マンホール活

【市長】 コミュニティビジネスやチャレンジショップ等施策を進めていく。

【市民生活部長】 廃業は、平成13年度62件、14年度66件、15年度147件で、言前、柳沢南口等の商店街の解散で大変な状況。

成人健康診査の有料化は受診抑制を招く。無料化の存続を

保谷 清子(共産)

【質問】 介護保険と支援費制度の「統合」は、低所得の障害者の負担増になる。反対の立場を明らかにし、国に働きかけることを求める。

【市長】 「統合」はすべきでないと考えます。成人健診の充実を求める



東伏見駅東側の踏切

【質問】 子宮がん・乳がん検診の回数が2年に1回に減らされた。市民要望にこたえ、毎年の実施を求める。「乳がん検診に超音波診断が有効」との厚生労働省・研究班の見解がある。健診への導入を求める。また、

【市長】 地方自治の根幹を揺るがす大きな課題。義務教育費国庫負担を一般財源化することに大反対。生活保護費国庫負担率を削減されれば、生活保護行政の適正な運営が不可能となる。

市財政の現状の認識と行財政改革の実績を問う

稲垣 裕一(自民)

【質問】 市財政の現状をどのように認識されているのか。また行財政改革の実績は。

【市長】 合併に伴う財政支援措置の縮小や三位一体改革の影響など楽観視できるものではないが、財政基盤を強化し、総合計画の着実な

【質問】 市財政の現状をどのように認識されているのか。また行財政改革の実績は。実現に取り進む。行財政改革の実績は、実施計画の70項目について全庁挙げて取り組んでいる。来年度第二次行財政改革を策定し、改革をしていく。

【質問】 東大農場について

【市長】 基幹型保育園について

前立腺がん早期発見のため、検診に血液検査の実施を求める。

【保健福祉部長】 厚生労働省の指針を踏まえ、2年に1回とした。乳がん・前立腺がんの検診充実については、今後の国の動向を見ながら検討していきたい。

【市長】 成人健康診査の有料化が第二次行政改革推進委

新潟中越地震を教訓に市民組織の更なる充実を!

平井 勝(自民)

【質問】 災害時における市民組織による初動態勢の確保のため、防災市民組織の充実と、震災復興を視野に入れた組織づくりを。

【市長】 災害時において、地域の力は非常に重要。市民の協力をいただきながら、拡充を図る必要があると認識している。

【質問】 痴呆性高齢者等、自身の判断能力が低下した場合における成年後見制度の利用実態について。

【市長】 権利や財産を守る重要な制度であり、この事業を周知することが肝要である。より利用しやすい仕組みづくりが今後検討課題。

【質問】 ペット可マンションの検討について問う。

【市長】 有識者等による検討機関を設置する。今ある緑を残す中で、西東京市らしい、他市からも足を運んでくれるような施設にしていきたい。

【市長】 保育の質の維持が極めて大切である。

員会の「たたき台」の中にある。有料化すれば受診抑制を招く。有料化しないことを求める。

【市長】 受益者負担で自分の健康は自分で守ってもらう。東伏見駅踏切の安全対策を

【質問】 東伏見駅踏切は歩道が狭く危険だ。西武鉄道との交渉等、対策を求める。

【市長】 広域的に対応していきたい。